小林村政４年目の重点施策事業

小林村長が就任４年目の年を迎えるにあたって、予算編成において以下の事業を重点施策と位置付け、推進します。

弥彦村総合戦略　「生まれ変わる弥彦村」の実現

- 農業　基本目標１　弥彦村の核となる農業の推進
- 子育て　基本目標３　ここで子どもを育てたいと思われる村づくり
- 観光　基本目標２　弥彦村の資源を活用した観光の推進
- 定住　基本目標４　住みたい村・住み続けたい村“弥彦”の実現

弥　彦　村　塾

生まれ変わる弥彦村の実現

○弥彦村塾運営事業★　2，000千円

弥彦村における地方創生の将来像である「生まれ変わる弥彦村」実現のための事業として、「農業」、「観光」、「企業」の弥彦村塾では、それぞれの塾が主体となり、目的に沿ったセミナーの開催や先進地の視察研修などを行います。

▲３塾合同セミナー

観光

○おもてなし広場運営事業★　7，255千円

地方創生推進交付金事業において完成した「おもてなし広場」について、民間の知恵、活力を生かした運営・管理で地域の賑わいを創設し、新たな弥彦観光の拠点を目指します。

▲おもてなし広場

○菊づくり後継者育成事業　500千円

伝統ある“弥彦菊まつり”を秋の風物詩として末永く守り続けていくために「菊づくり教室」を開催し、将来、弥彦菊まつり”に出品することを目標として、減少する菊づくりの後継者を育成します。

▲菊づくり教室の様子

○相撲の郷プロジェクト実行委員会負担金★　3，000千円

昨年度「伊勢ヶ濱部屋」夏合宿も２年目を迎え、６日間の開催で総勢17，800人もの観客動員数を記録しました。

彌彦神社相撲場を地域の財産として活用、相撲による地域の活性化を推進し、大相撲力士との交流を広げることで、さらに弥彦を相撲文化発展の中心地に育てていきます。

▲公開朝稽古の様子

○観光産業文化継承事業　600千円

弥彦に訪れる人々をもてなす文化を継承していくために、弥彦芸妓の芸ごとや作法などの稽古に対して助成し、宴会を彩る芸妓の育成と新たな世代の人材確保、風情あふれる観光地づくりを推進します。

▲手踊りを披露する妓芸組合の皆さん

○国際交流事業★　2，500千円

弥彦村のこどもたちが友好都市協定を締結したモンゴル国エルデネ村を訪問し、親交を図ります。そして今年度も「弥彦モンゴルフェア」を開催し、より一層お互いの理解・交流を深めます。

▲モンゴル国エルデネ村との交流

子育て

○子育てと教育の充実★　69，982千円

医療費助成の対象年齢を昨年度から継続し「高校卒業まで」に、非課税世帯の入院時食事療養費助成についても「高校卒業まで」にすることで保護者の経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを産み、育てることができる環境づくりを進めます。

また、従来から実施してきた乳児紙おむつ購入費一部助成やチャイルドシート購入費一部助成、インフルエンザワクチン接種費用一部助成、子宮頸がん予防、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌予防、水痘にかかるワクチン接種助成を引き続き行います。また、就学前の子どもと保護者が休日にも安心して遊べる施設として「夢の木はうす」を日曜と祝日に開放し、親子のふれあいと交流の場を提供いたします。

村の地域振興とサイクルスポーツの普及を目的に、新潟県自転車競技選手権ロードレース大会を昨年度に引き続き弥彦村において開催します。

小・中学校の学習指導支援講師を引き続き配置し、学力の一層の向上を目指します。

また、保・小・中一貫教育の推進や、小中学校で教える内容を定めた新学習指導要領に向けた準備、学力向上等のため、引き続き指導主事を配置します。

▲ロードレース大会

▲保育園の運動会

定住

○移住促進事業★　2，590千円

今年度も引き続き村外から転入し、家屋の新築、中古住宅を購入した方にその費用の一部を助成します。また、新潟県外から転入した場合に限り、空き家の所有者や入居者等が家財道具等の処分に要した費用の一部助成やU・Iターン者に対する賃貸住宅家賃の一部を助成することで、村の人口減少問題に取り組みます。

○地域おこし協力隊事業　4，589千円

地域力の維持強化を図っていくことを目的に、地域外の人材である地域おこし協力隊員を募集し、地域行事やイベントの応援等の様々な地域協力活動を行っていきます。

○がんばれ弥彦　ふるさと寄付金事業★　234，725千円

ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」と「ふるさとチョイス」を活用したふるさと納税事業を引き続き実施し、全国から多くのご支援をいただけるよう努めます。

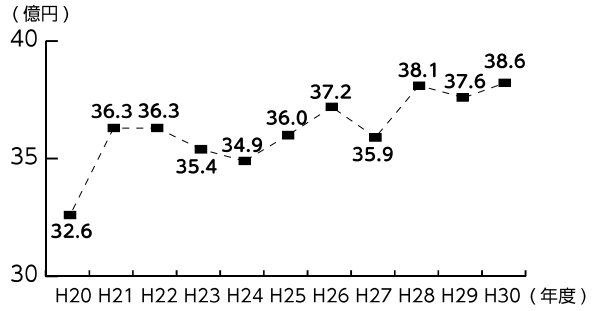
また、今年度はさらに返礼品の充実をはかり、自主財源の確保と地場産業の活性化を引き続き推進していきます。

▲ふるさと納税ポータルサイトさとふる

★付の事業は「弥彦村総合戦略」へ記載された事業です。

平成 30 年度 弥彦村当初予算の概要

一般会計の総額　38 億 6,000 万円（対前年度比 2.7%増）



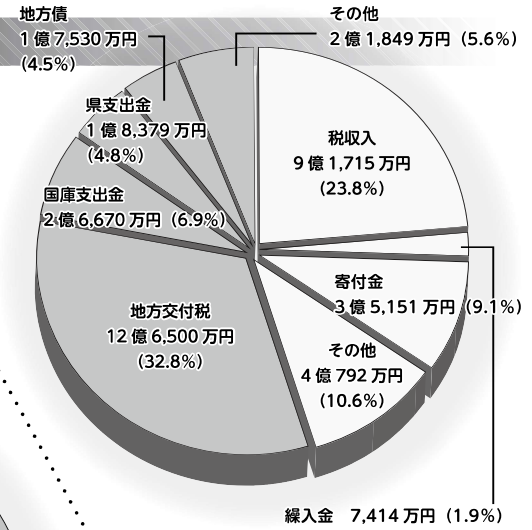
平成29年度では、弥彦観光活性化のための「おもてなし広場」がついに完成し、平成30年度からはさらなる弥彦村活性化に取り組みます。平成30年度当初予算では、「おもてなし広場」運営事業費を含む商工費の増額もあり、対前年度比2.7%増となりました。

当初予算は、全職員一丸となって歳出削減に努め「村民にとって、真に必要なニーズにこたえるための予算」とすることを大原則とし、予算編成を行いました。

歳入 財源別

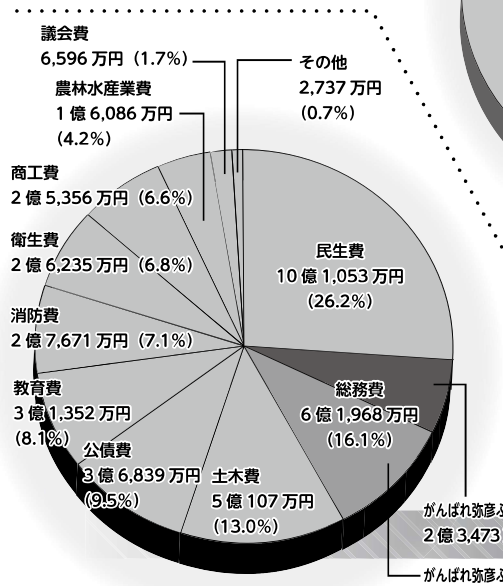
歳入では地方交付税に続き弥彦村の基幹財源となっている税収入が平成 29 年度より減額しました。寄付金につきましては、がんばれ弥彦ふるさと寄付金（ふるさと納税）が全国から多くの支援をいただいており増額となっています。

また、平成 29 年度から実施したミッドナイト競輪が好調で競輪事業特別会計からの繰入金が増額となっています。



歳出 目的別

歳出では、がんばれ弥彦ふるさと寄付金（ふるさと納税）事業費により総務費が増額となっています。また、平成 29 年度に完成した「おもてなし広場」運営事業費により商工費が増額となりました。



当初予算の特徴

1．弥彦村観光産業を活性化
「おもてなし広場本格始動」

2．弥彦村民の暮らしに安心を与える
「充実した事業の継続」

平成 30 年度中に
弥彦村の未来へ向けた羅針盤
財政健全化の基礎づくり
を実現します。

特別会計・企業会計予算

特別会計

総額　141 億 8,040 万円（0.4%増）

事業を行うとき、特定の収入をもってその支出に充て、一般会計と区分して経理の必要がある場合に、特別会計を設けています。今年度の 5 つの特別会計の予算総額は 141 億 8,040 万円となります。

特別会計名	歳入歳出予算額	対前年度比
国民健康保険	7 億 3,000 万円	22.8% 減
後期高齢者医療	7,570 万円	15.6%増
介 護 保 険	8 億 8,600 万円	8.6%増
競 輪 事 業	124 億 4,500 万円	1.5%増
温 泉 事 業	4,370 万円	42.3%増

企業会計

収入総額　10 億 4,561 万円（2.2% 減）
支出総額　13 億 3,318 万円（0.6% 減）

一般会計、特別会計とは別に、水道、下水道事業を行う企業会計を設けています。それぞれ、使用料などの営業収支や営業外収支の“収益的収支”と、企業債や国庫補助金の“資本的収支”に分かれており、今年度予算は以下のように見込んでいます。

水道事業	収益的収支	収入	2 億 2,802 万円	0.3% 増
		支出	2 億 1,391 万円	0.9% 減
	資本的収支	収入	1 億 4,300 万円	2.1% 増
		支出	2 億 7,060 万円	10.4%増
下水道事業	収益的収支	収入	5 億 1,579 万円	0.5% 増
		支出	4 億 6,025 万円	0.5% 減
	資本的収支	収入	1 億 5,880 万円	15.9% 減
		支出	3 億 8,842 万円	7.2%減

弥彦村総合戦略関連事業

弥彦村塾運営事業　2,000千円

農　業

- 伊彌彦米普及促進事業　1,000千円
- 日本版適正農業規範認証取得促進事業　200千円
- 農業者支援事業　1,500千円
- 新 農業研修支援事業　200千円
- 水田農業構造改革補助金　16,500千円

観　光

- 国際交流事業　2,500千円
- オリンピック・パラリンピック地域活性化事業　1,000千円
- 菊づくり後継者育成事業　500千円
- 相撲の郷プロジェクト実行委員会負担金　3,000千円
- 観光産業文化継承事業　600千円
- おもてなし広場運営事業費　7,255千円
- 新 駅前広場管理事業　1,296千円

子育て

- 休日子育て支援事業　972千円
- 学習指導支援講師賃金　16,568千円
- 新 コミュニティスクール導入経費　167千円
- 乳児紙おむつ購入助成金　1,740千円
- 子ども医療費助成事業　25,118千円
- 婚活支援事業費　324千円
- チャイルドシート購入補助金　300千円
- 子ども定期予防接種業務委託料　13,098千円
- 子どもインフルエンザ医療機関補助金　785千円
- 新 電子母子手帳システム使用料　240千円
- 特定不妊治療費補助金　480千円
- う蝕予防事業費　697千円

定　住

- 移住促進事業費補助金　2,000千円
- 地域おこし協力隊事業　4,589千円
- がんばれ弥彦ふるさと寄付金事業（ふるさと納税）　234,725千円

燕市との広域連携事業

- 地域公共交通事業　17,789千円
- 病児・病後児保育事業負担金　1,145千円
- 広域観光連携会議負担金　2,900千円

むらづくりの主な事業

※「弥彦村総合戦略関連事業」と「燕市との広域連携事業」以外の主な事業を掲載。

■村民参画・行財政

- 広報やひこ等発行経費　2,919千円
- 防犯灯及び街路灯LED化事業委託料　4,860千円

■消防・防災

- 消火栓工事費負担金　3,240千円
- 緊急告知ラジオ運営事業委託料　3,240千円
- Jアラート受信機更新委託料　3,564千円

■教育・文化

- 就学援助費　5,043千円
- 奨学金貸付金　6,600千円
- スクールソーシャルワーカー賃金　906千円
- 語学指導助手賃金　1,785千円
- 土曜学習支援指導員賃金　264千円
- 特別支援学級介助員賃金　10,086千円
- 公募展事業経費　2,200千円
- 村民体育祭開催経費　1,078千円

■産業

- 県営経営体育成基盤整備事業負担金　5,516千円
- 多面的機能支払補助金　55,529千円
- 環境保全型農業直接支払補助金　4,000千円
- 新潟県労働金庫預託金　10,000千円
- 産業育成資金預託金　50,000千円
- 弥彦村商工観光振興資金預託金　65,000千円

■健康・福祉

- 精神障害者医療費助成金　2,100千円
- ひとり親家庭医療費助成金　4,000千円
- 地域福祉推進事業委託料　8,750千円
- 地域包括支援センター運営委託料　3,000千円
- 在宅介護支援金　2,400千円
- 高齢者総合生活センター管理運営費　15,544千円
- 特定健診委託料　6,972千円
- 各種がん検診委託料　12,486千円
- 高齢者定期予防接種業務委託料　4,746千円
- 新 後期高齢者歯科検診委託料　207千円

■生活・環境

- 塵芥収集業務委託料　22,438千円
- 資源ごみ収集業務委託料　2,160千円
- 粗大ごみ収集業務委託料　2,160千円
- し尿処理委託料　3,491千円
- し尿収集業務委託料　4,200千円
- ごみ処理費負担金　39,635千円
- 不燃物処理費負担金　5,037千円
- 火葬場負担金　15,114千円

■都市整備

- 道路維持修繕費　8,000千円
- 道路補修工事費　42,700千円
- 新 橋梁修繕計画業務委託　7,000千円
- 橋梁定期点検委託　8,000千円
- 新 道路損傷診断業務委託　1,300千円
- 道路新設改良工事費　14,400千円
- 消雪施設整備工事費　39,000千円
- 消雪施設修繕工事費　9,000千円